

## 「三庁連携シンボルマーク」について

平成 28 年 3 月 7 日、スポーツ庁、文化庁及び観光庁は、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の世界的イベントの開催以降も、訪日観光客の増加や国内観光の活性化を目指すため、包括連携協定を締結。については、スポーツ・文化・観光が融合することにより、新たな地域ブランドや日本ブランドの創出や地域活性化につながる取組を推進するための「三庁連携シンボルマーク」を公募。

※公募期間：7 月 12 日（火）～8 月 12 日（金）

※応募総数：68 件

### 【採択作品】



### 【作成者】

永田 康二（ながた こうじ）氏 （グラフィックデザイナー）

### 【コンセプト】

3 庁を示す 3 つの輪が水引で結ばれている。その結果、結端に富士山が出現し、笠雲がかかった様にも見える。「富士に雲」で国内観光発展の吉祥と当該官庁の結束力をイメージしている。

### 【使用について】

スポーツ庁、文化庁及び観光庁が包括的連携協定に基づいて行う活動（イベントやツーリズム等）及び受賞団体が、作成する資料、刊行物、物品等について、制定の趣旨に鑑み可能な限りシンボルマークを活用する。今回は、「スポーツ文化ツーリズムアワード 2016」に選定された取組のプロモーションツール等で使用。